

就航地・神戸の魅力発信 宮崎カーフェリーが海の日イベント

海の日15日、宮崎カーフェリーは船や就航地・神戸市の魅力を発信するイベント「海、サイコーFes.」を宮崎市のイオンモール宮崎で開いた。多くの家族連れらが来場。船の仕組みを伝えるパネル展示や神戸市で人気のパンの販売会などを楽しんだ。

パネル展では、船尾にあるプロペラを回転させることで船を進める力を生んでいることや、船内の排水はフィルターや殺菌処理で浄水されていることなどを解説。VR（仮想現実）を使った乗船体験や、船員の制服を着て撮影できるフォトスポットでは子どもたちが笑顔を見せていた。



カーフェリーや就航地の神戸市をPRしたイベントのフォトスポットで撮影する家族連れ=15日午後、宮崎市・イオンモール宮崎

船内で8月から計3回行われる、エフエム宮崎のラジオ出演者によるステージのキックオフイベントも兼ねており、出演者らが神戸観光などについて話すコーナーもあった。

園長のガイドで動物園散歩 宮崎市フェニックス自然動物園

宮崎市フェニックス自然動物園で15日、竹田正人園長のガイドを聞きながら園内を巡る「園長と動物園散歩」があった。家族連れら6人が参加し、カンガルーやエミューなどオセアニアの動物について学んだ。

動物園のことを知ってもらおうと、昨年4月から月1回程度開催。今回は「オセアニアの動物」をテーマ



オセアニアの動物などについて参加者に説明する竹田正人園長（右）

に、園内で飼育しているアカカンガルー、ワライカワセミ、パルマワラビー、エミューの4種類を観察した。

パルマワラビーについては、赤ちゃんが初めて袋から顔を出し、職員が確認した日を誕生日にしていることや、ワライカワセミは日本のカワセミより大きく、人が笑っているような鳴き声

が特徴的であるといった説明を受けながら園内を巡った。

オセアニア以外の動物の紹介も。トラやシカが園長の呼びかけに反応したり、チンパンジーが雑巾がけのような動きをしたりと、普段は見られない姿に参加者は喜んでいました。

ヘラクレスオオカブトかっこいい 宮崎市で企画展

ヘラクレスオオカブトを興味深そうに見つめる子どもたち



国内外のカブトムシやクワガタムシ15種を観察できる企画展「カブトムシ・クワガタムシ展」が、宮崎市の大淀川学習館で開かれている。生体のほか標本約20種も展示され、訪れた家族連れらが興味深そうに見入っている。8月25日まで。

昆虫の生態に関心を持ってもらおうと、2007年から開催している夏恒例のイベント。会場にはミヤマクワガタやノコギリクワガタなど身近な種から、オーストラリアなどに生息する緑や赤など虹

色に輝くニジイロクワガタなど珍しい種類も展示されている。

家族4人で訪れた都城市・祝吉小2年、阪上慶さん（7）は「カブトムシやクワガタは家で飼っていて好きだけど、やっぱりヘラクレスオオカブトは角がかっこいい」と見入っていた。

会場には虫の捕まえ方などを解説するパネルも展示。同館の日高謙次主幹は「この展示をきっかけに虫捕りに出かけ、自然環境に興味を持ってもらえればうれしい」と話していた。

詳しくは17日付（水）以降の宮崎日日新聞をご覧ください。

宮崎日日新聞

THE MIYANICHI

電子特報

2024年（令和6年）7月16日（火）

〒880-8570 宮崎県宮崎市高千穂通1-1-33

【購読申し込み】 ☎ 0120-37-3821